

デマンド監視装置のご紹介

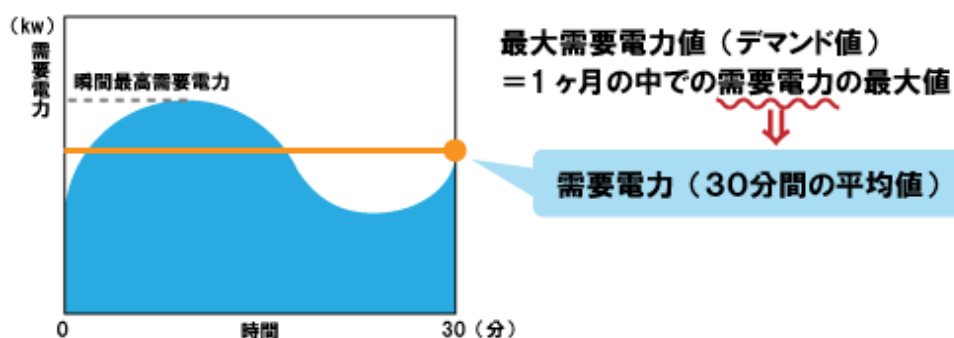
1. デマンド(最大需要電力)とは

高圧受電電気料金のうち、基本料金は契約電力で決まります。

その契約電力は最大需要電力(デマンド値)で大きく変わってしまいます。(デマンド料金制度)

2. デマンド値とは？

30分最大需要電力ともいい、電力会社の電気料金算出に使われる電力値で、30分単位における平均電力(単位:kW)を表します。

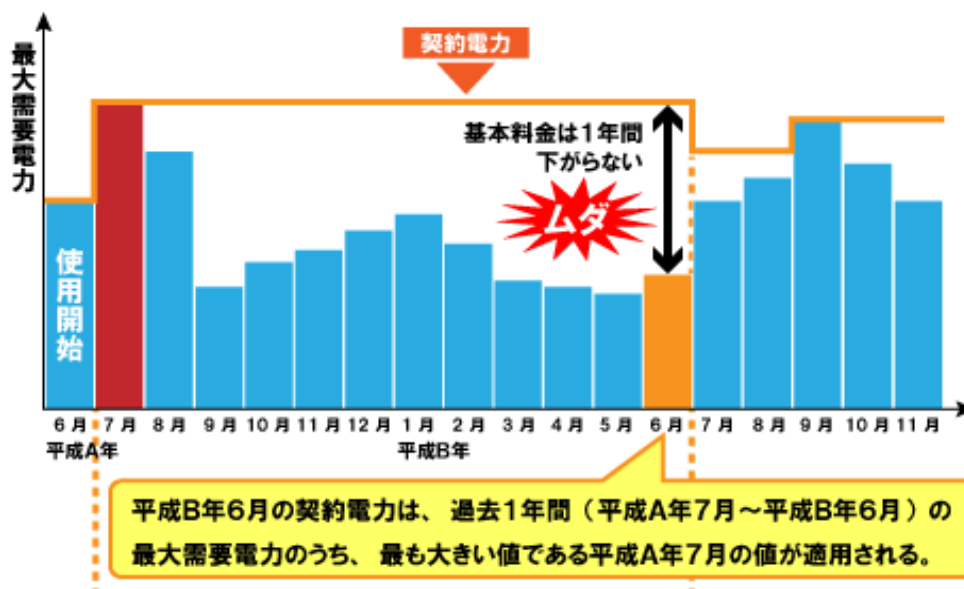


3. デマンド料金制度とは？

電気料金の基本料金には、過去1年間(当月と前11ヶ月)のデマンド値の最大値が適用されます。

従って、1ヶ月のうちで1度でも大きなデマンド値が計測されると、以降1年間の電気料金に大きく影響することになります。

【例】基本料金の仕組み (※高圧受電の場合)



デマンド値を抑制するには、デマンド監視装置を設置して、

常に電気の使用状況を管理することが有効です！

4. 省エネ活動を通じ、御社の社内・従業員の

省エネ・コスト削減に対する意識が向上します。

24時間連続して最大需要電力(デマンド値)を計測し、設定した目標値を超過しそうになると**警報を発信**します。警報が出た場合、お客さま側で負荷設備を停止することで最大需要電力を抑制し、契約電力を下げることができます。また、電気の使用状況は月報で報告します。



5. 基本料金試算例

デマンド監視装置の活用により、デマンド値(契約電力)が**10kW**下がった場合

業務用電力の場合・・・約19万円／年の節約
高圧電力の場合・・・約15万円／年の節約

設備の効率的な使用により、デマンド値と使用電力量を抑えて、

電気料金を低減することができます。

6. デマンド監視サービスの導入メリット

メリット1 電気料金を削減！

デマンド値の抑制効果によって、**電気料金の削減が可能**となります。

メリット2 電気使用量を「見える化」！

今まで分からなかった一日の電気の使い方が分かり、**省エネのヒントが見つかります**。

メリット3 省エネ意識の向上！

電気の使い過ぎを知らせてくれるので、皆さまが電気の使い方を考えるきっかけになります。

メリット4 地球環境に貢献！

電気使用量の削減は、**CO2削減**にもなり、**地球温暖化対策**にも貢献します。



デマンド監視装置
構内第一柱取付例

デマンド監視装置
内部配置写真



電力会社取引計器
50,000plus/kwh

デマンド監視パルス検出部

電力会社取引計器から
パルス提供をしてもらい
デマンド値を計測する





デマンド監視装置本体

LCD(ディスプレイ)に現在デマンド、
予想デマンド、目標デマンド等を表示

SDカードに毎時00分、30分のデータが
(デマンド値、使用電力量)記録される

デマンド監視警報装置

あらかじめ設定した目標値を超過
しそうになると警報が発報される



ご注意ください

最近デマンド監視装置の取付と称し、途中解約のできない5年以上にもわたってのリース契約を強いられるシステムを売り込む業者が数社営業訪問しております。

月々の電気保安管理費をかなり安く設定し、「電気料金も安くなります」「コストダウン」と広告やパンフレットに大きく載せて契約させ、デマンド監視装置は**高額**のリース代を徴収されるそうです。

契約後これらに気づいて解約しようとする、途中解約料もかなり高額を請求されるそうです。

日本の法律では事業者の契約(個人消費者以外)にはクーリングオフは適用されません。

契約印を押す前にもう一度確認するか、渡辺電気管理事務所 渡辺まで相談してください。

渡辺電気管理事務所 渡辺清孝 電話:0246-38-8490

その契約書は大丈夫ですか？